

現 勢



西消防署救急車(令和6年度更新)

概 要

上尾市と伊奈町の概要

【上尾市】

上尾市は、首都東京から35kmの距離にあり、埼玉県南東部に位置しています。東は伊奈町と蓮田市に、南はさいたま市に、西は川越市と川島町に、北は桶川市と隣接しています。

昭和30年1月1日、上尾町、平方町、原市町、大石村、上平村、大谷村の3町3村が合併して上尾町となり、3年後の昭和33年7月15日の市制施行で上尾市が誕生しました。当時、人口は約3万7千人でしたが、地理的条件の良さに国の高度経済成長政策も加わり、田園都市から工業都市、そして住宅都市へと変わりました。

令和5年に市制施行65周年を迎えました。

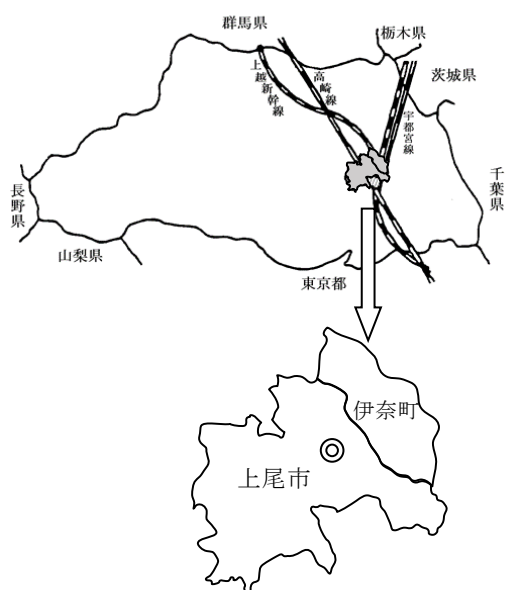
【伊奈町】

伊奈町は、埼玉県の中南部、東京都心から40km圏内の東北新幹線と上越新幹線の分岐点に位置しています。昭和18年に小室村と小針村が合併した際、今から400年ほど前に代官頭（のちの関東郡代）伊奈備前守忠次公がこの地に陣屋を構えたことから、伊奈氏にちなみ伊奈村と命名したことが、その名の由来です。

今もなお、町の東部を流れる綾瀬川付近一帯に広がる田園地帯や梨・ぶどうなどの果樹園、そして自然林など、緑豊かな自然が多く残っています。昭和58年の埼玉新都市交通ニューシャトルの開通等により都市基盤整備が進み、若い家族が集う活気あふれる町へと発展を続けています。

上尾市と伊奈町の位置

（令和7年4月1日現在）



	上尾市	伊奈町
面積	45.51 k m ²	14.79 k m ²
広ぼう	東西 10.48 k m 南北 9.32 k m	東西 2.50 k m 南北 7.50 k m
海拔	15.4m	18.0m
経緯度	東経 139° 35' 37" 北緯 35° 58' 38"	東経 139° 37' 26" 北緯 35° 59' 99"
人口	230,211 人	44,979 人
世帯数	109,133 世帯	20,025 世帯

消 防 予 算

令和 7 年度の当市一般会計当初予算は、8 8 4 億 2 , 0 0 0 万円で、このうち、
消防予算は 3 8 億 8 , 5 8 5 万円であり、構成比率は 4 . 4 %となっています。

令和 7 年度一般会計歳出当初予算及び構成比

(単位：千円)

議 会 費	439, 081	0. 5%
総 務 費	9, 187, 203	10. 4%
民 生 費	45, 576, 775	51. 6%
衛 生 費	8, 994, 773	10. 2%
農林水産業費	186, 252	0. 2%
商 工 費	433, 156	0. 5%
土 木 費	5, 435, 281	6. 1%
消 防 費	3, 885, 854	4. 4%
1 目 常備消防費	3, 110, 952	—
2 目 非常備消防費	26, 847	—
3 目 消防施設費	748, 055	—
教 育 費	7, 817, 908	8. 8%
災 害 復 旧 費	3	0%
公 債 費	6, 383, 714	7. 2%
予 備 費	80, 000	0. 1%
合 計	88, 420, 000	100. 0%

市決算と消防決算の推移

(単位：千円)

年度別 区分	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
市一般会計決算	88, 553, 669	75, 496, 989	74, 686, 710	76, 110, 326	80, 032, 640
消防費決算額	2, 760, 495	2, 838, 292	2, 692, 984	3, 541, 726	3, 550, 838
消防費の割合	3. 11%	3. 75%	3. 60%	4. 65%	4. 43%
常 備 消 防 費	2, 330, 567	2, 291, 327	2, 386, 221	2, 861, 622	2, 979, 559
非常備消防費	26, 207	25, 464	25, 257	25, 313	25, 680
消 防 施 設 費	403, 722	521, 501	281, 506	654, 791	545, 599
消防庁舎建設費	0	0	0	0	0
消防費に係る 基準財政需要額	2, 423, 469	2, 478, 177	2, 416, 679	2, 406, 107	2, 439, 556

消 防 関 係 要 覧

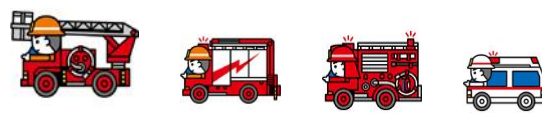
令和7年4月1日現在の統計

							
面積	60.30 km ²	署所	消防本部 1 消防署 2 分署 5	消防職員	定数：328 名 実数：328 名	消防団員	定数：163 名 実数：126 名
人口	275,190 人						
世帯	129,158 世帯						

令和6年の統計（1月～12月）※消防水利にあつては令和7年4月1日現在

							
火災件数	52 件 ◆7日に1件 ◆2,483世帯に1件	救急件数	15,042 件 ◆1日に41件 ◆8.5世帯に1件	救助件数	273 件 ◆1日に1.3件 ◆473世帯に1件	受信件数	21,162 件 ◆1日に57件 ◆6.1世帯に1件
							
出火原因	放火(含疑い) 5件 こんろ 4件 電気関係 3件 たばこ 3件	火災による死傷者	死者：2名 負傷者：13名	火災による損害	◆損害額 100,852 千円 ◆建物焼損床面積 1,158 m ² ◆焼損棟数 55 棟	消防水利	4,630 基 [内訳] 防火水槽 1,743 消火栓 2,847 その他(ゲ-ル) 40

令和7年4月1日現在の統計

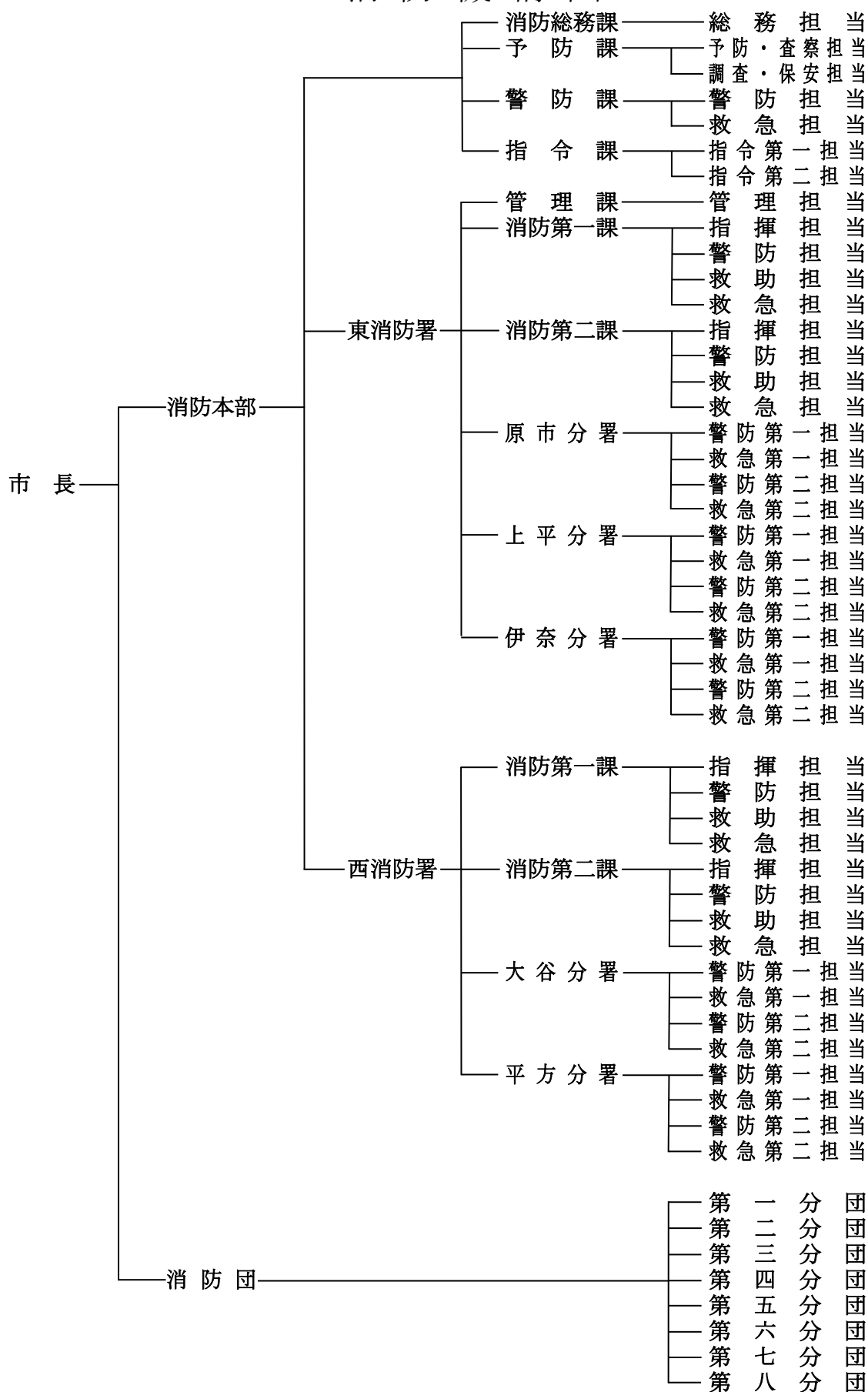
					
防火対象物	対象物数 6,667 うち5階以上の中高層建築物 632	危険物施設	施設数 325 [内訳] 製造所 10 貯蔵所 208 取扱所 107	消防用車両等	51 台 消防ポンプ車(水槽付含む) 13 台 はしご車 2 台 化学車 2 台 救急車 9 台 救助工作車 2 台 指揮車 2 台 非常用車両 3 台 特殊車両 11 台 その他の車両 7 台

～ 令和7年度の主な事業 ～

- ◆ 消防本部・東消防署、伊奈分署、大谷分署仮眠室浴室個室化改修工事
- ◆ 伊奈分署、大谷分署トイレ改修工事
- ◆ 消防本部・東消防署、伊奈分署空調改修工事
- ◆ 消防本部・東消防署屋内消火栓ポンプ更新工事
- ◆ 東消防署非常用救急自動車、大谷分署救急自動車の更新
- ◆ 原市分署連絡車の更新



消 防 機 構 図



事 務 分 掌

消防本部

【消防総務課】

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 消防団に関すること。
- (3) 消防統計に関すること。
- (4) 職員の人事、服装、給与、厚生及び教養に関すること。
- (5) 儀式、式典及び表彰に関すること。
- (6) 重要施策の企画、調査及び立案に関すること。
- (7) 消防本部及び消防署の組織に関すること。
- (8) 応援協定に関すること。
- (9) 予算及び決算に関すること。
- (10) 職員の服制に関すること。
- (11) 職員の公務災害補償に関すること。
- (12) 消防職員委員会に関すること。
- (13) 職員の安全衛生に関すること。
- (14) 消防施設の管理及び修繕に関すること。
- (15) 消防音楽隊に関すること。
- (16) 他の課に属さないこと。

【予 防 課】

- (1) 火災予防の企画・広報及び指導に関すること。
- (2) 建築確認の同意に関すること。
- (3) 防火・防災管理者の指導に関すること。
- (4) 消防用設備等に関すること。
- (5) 上尾市火災予防条例に関すること。
- (6) 防火対象物の査察、調査及び改修指導に関すること。
- (7) 危険物の規制に関すること。
- (8) 液化石油ガスの事務に関すること。
- (9) 火薬類の規制に関すること。
- (10) 危険物取扱者の指導に関すること。
- (11) 消防法に規定する火災予防又は消火活動に重大な支障を生ずるおそれのある物質の貯蔵及び取扱いに関すること。
- (12) 危険物製造所等の査察、調査及び改修指導に関すること。
- (13) 防火協力団体に関すること。
- (14) 防火対象物、危険物製造所等の違反処理に関すること。
- (15) 火災原因及び損害の調査に関すること。
- (16) り災証明に関すること。
- (17) 火災の統計に関すること。

【警 防 課】

- (1) 警防業務の企画立案及び警防計画に関すること。
- (2) 消防水利施設の設置及び管理に関すること。
- (3) 開発行為に係る事前協議に関すること。
- (4) 特殊災害に関すること。
- (5) 緊急消防援助隊及び県下応援の運用に関すること。
- (6) 鉄道災害連絡協議会に関すること。
- (7) 救助業務の企画立案に関すること。
- (8) 救急業務の企画立案に関すること。
- (9) 救急救命士及び救急隊員の教育に関すること。
- (10) 地域メディカルコントロール協議会に関すること。
- (11) 埼玉県中央地区第2次救急医療に関すること。
- (12) 救急搬送証明及び要保護者の報告に関すること。
- (13) ドクターヘリ及び災害派遣医療チーム（DMAT）に関すること。
- (14) 患者等搬送事業に関すること。
- (15) 警防・救助・救急統計に関すること。
- (16) 消防車両の取得及び管理に関すること。
- (17) 消防機械器具の取得計画及び管理に関すること。
- (18) 上尾市自警消防団運営連絡協議会に関すること。
- (19) 上尾市自警消防団運営費等補助事業に関すること。

【指 令 課】

- (1) 緊急通報の受信及び出動の指令に関すること。
- (2) 火災警報及び消防信号に関すること。
- (3) 各種災害関係情報の収集及び伝達に関すること。
- (4) 加入電話の交換業務に関すること。
- (5) 消防緊急通信指令施設の運用及び維持管理に関すること。
- (6) 気象観測業務に関すること。
- (7) 埼玉県防災情報システムに関すること。
- (8) 上尾市防災行政無線に関すること。

東消防署

【管 理 課】

- (1) 署員の教養及び訓練に関すること。
- (2) 防火指導に関すること。
- (3) 消防機械器具の改善及び研究に関すること。
- (4) 消防機械器具の整備保全及び運用に関すること。
- (5) 消防車両の整備及び運用に関すること。
- (6) 上尾市火災予防条例に関すること。
- (7) 消防本部及び消防署の連絡調整に関すること。
- (8) 事業所及び自主防災組織等の訓練指導に関すること。
- (9) 応急手当の普及啓発活動の推進に関すること。

東消防署・西消防署

【消防第一課及び消防第二課】

- (1) 水災、火災等の災害活動に関すること。
- (2) 特殊災害活動に関すること。
- (3) 救助活動に関すること。
- (4) 災害の防ぎょ及び人命救助に関すること。
- (5) 救急活動に関すること。
- (6) 緊急消防援助隊及び県下応援の活動に関すること。
- (7) 消防水利の保全調査に関すること。
- (8) 教養及び訓練の実施に関すること。
- (9) 消防訓練及び救急の指導に関すること。
- (10) 上尾市火災予防条例に関すること。
- (11) 火災予防査察及び警防調査に関すること。
- (12) 救助が困難な対象物調査に関すること。
- (13) 災害活動等に必要な機械器具の維持管理に関すること。
- (14) 火災原因調査に関すること。
- (15) 防災体験コーナーの運営に関すること。(西消防署のみ)

【分 署】

- (1) 水災、火災等の災害活動及び人命救助に関すること。
- (2) 特殊災害活動に関すること。
- (3) 救急活動に関すること。
- (4) 消防水利の保全調査に関すること。
- (5) 教養及び訓練の実施に関すること。
- (6) 緊急消防援助隊及び県下応援の活動に関すること。
- (7) 消防訓練及び救急の指導に関すること。
- (8) 上尾市火災予防条例に関すること。
- (9) 火災予防査察及び警防調査に関すること。
- (10) 災害活動等に必要な機械器具の維持管理に関すること。
- (11) 火災原因調査に関すること。

消 防 力

庁 舎 施 設 概 要

◎上尾市消防本部・上尾市東消防署

所 在 地	上尾市大字上尾村537番地		
T E L	048(775)1311		
F A X	048(775)2230(消防本部) 048(770)1902(東消防署)		
開設年月日	昭和58年11月1日		
敷地面積	7,768.80㎡	建築面積	1,749.08㎡
延面積	2,659.06㎡	階数	2階
構 造	鉄筋コンクリート造(塔屋付)		

○上尾市東消防署 原市分署

所 在 地	上尾市大字瓦葺1139番地		
T E L	048(722)5225		
F A X	048(720)1119		
開設年月日	昭和54年4月1日		
敷地面積	1,351.39㎡	建築面積	471.03㎡
延面積	647.32㎡	階数	2階
構 造	鉄筋コンクリート造		

○上尾市東消防署 上平分署

所 在 地	上尾市大字上1573番地1		
T E L	048(775)0119		
F A X	048(770)1901		
開設年月日	平成6年4月1日		
敷地面積	1,508.72㎡	建築面積	545.10㎡
延面積	733.40㎡	階数	2階
構 造	鉄筋コンクリート造		

○上尾市東消防署 伊奈分署

所 在 地	北足立郡伊奈町大字小室4885番地		
T E L	048(722)8111		
F A X	048(722)8088		
開設年月日	昭和59年4月1日		
敷地面積	4,939㎡	建築面積	850.22㎡
延面積	1,279.75㎡	階数	2階
構 造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨		

◎上尾市西消防署

所在地 上尾市中分一丁目232番地
 TEL 048(725)2624
 FAX 048(780)1190
 開設年月日 平成20年1月1日
 敷地面積 5,019.83㎡ 建築面積 1,705.69㎡
 延面積 2,284㎡
 (3,607.71㎡) 大石支所・図書館大石分館を含む
 階数 3階
 構造 鉄骨造

○上尾市西消防署 大谷分署

所在地 上尾市大字大谷本郷908番地8
 TEL 048(726)2771
 FAX 048(780)1191
 開設年月日 昭和63年4月15日
 敷地面積 1,891.51㎡ 建築面積 693.16㎡
 延面積 676.01㎡ 階数 1階
 構造 鉄筋コンクリート造

○上尾市西消防署 平方分署

所在地 上尾市大字平方1713番地1
 TEL 048(782)0911
 FAX 048(782)0922
 開設年月日 平成17年4月1日
 敷地面積 3,422.43㎡ 建築面積 843.70㎡
 延面積 794.41㎡
 (1,680.48㎡) 平方支所・図書館たちばな分館
 階数 2階
 構造 鉄筋コンクリート造



【 上尾市消防本部・上尾市東消防署 外観 】



【 上尾市西消防署 外観 】

現有車両配備状況

(令和7年4月1日現在)

所属	名 称	車 名	年 式	登 録 日	使 用 年 数	備 考
本 部	総務車	トヨタ	H25 年	H25. 8. 1	11 年 8 ヶ月	リース (ハイブリッド)
	調査車	トヨタ	R03 年	R03. 11. 30	3 年 4 ヶ月	
	査察指導車	トヨタ	R01 年	R01. 12. 2	5 年 3 ヶ月	リース (ハイブリッド)
	連絡車	トヨタ	H26 年	H26. 8. 1	10 年 8 ヶ月	リース (ハイブリッド)
	警防車	トヨタ	H26 年	H26. 7. 1	10 年 9 ヶ月	リース
	連絡車	スズキ	H27 年	H27. 2. 6	10 年 1 ヶ月	伊奈分署から移管
	連絡車	ニッサン	H25 年	H25. 2. 25	12 年 1 ヶ月	
東 消 防 署	化学消防ポンプ自動車	日野	H22 年	H22. 7. 26	14 年 8 ヶ月	水槽 1,500ℓ 、 薬液 500ℓ
	水槽付消防ポンプ自動車	UDトラックス	H22 年	H22. 9. 24	14 年 6 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	いすゞ	R05 年	R05. 4. 20	1 年 11 ヶ月	
	救助工作車	日野	R06 年	R06. 3. 21	1 年 0 ヶ月	小型移動式クレーン、ウインチ
	はしご付消防自動車	日野	R02 年	R02. 9. 15	4 年 6 ヶ月	直進式 30m、伸縮水路管
	指令車	ニッサン	R05 年	R05. 11. 14	1 年 4 ヶ月	
	高規格救急自動車	ニッサン	H31 年	H31. 2. 21	6 年 1 ヶ月	
	非常用高規格救急自動車	トヨタ	H28 年	H28. 1. 26	9 年 2 ヶ月	
	指揮車	トヨタ	H31 年	H31. 3. 26	6 年 0 ヶ月	
	重機搬送車	日野	H25 年	H25. 3. 15	12 年 0 ヶ月	3t 級重機
	防災指導車	トヨタ	R04 年	R04. 12. 1	2 年 4 ヶ月	リース
原 市 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H21 年	H21. 12. 14	15 年 3 ヶ月	水槽 1,300ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H22 年	H22. 9. 1	14 年 7 ヶ月	水槽 600ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	H30 年	H30. 2. 2	7 年 1 ヶ月	
	連絡車	トヨタ	H21 年	H21. 3. 2	16 年 0 ヶ月	リース
上 平 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H22 年	H22. 1. 15	15 年 2 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H22 年	H22. 9. 1	14 年 7 ヶ月	水槽 600ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	R02 年	R02. 1. 9	5 年 2 ヶ月	
	連絡車	ニッサン	R06 年	R6. 12. 25	0 年 3 ヶ月	
伊 奈 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	H26 年	H26. 12. 18	10 年 3 ヶ月	水槽 1,700ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H26 年	H26. 11. 26	10 年 4 ヶ月	水槽 600ℓ
	化学消防ポンプ自動車	日野	H24 年	H24. 1. 31	13 年 2 ヶ月	水槽 1,300ℓ 、 薬液 500ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	R06 年	R06. 2. 22	1 年 1 ヶ月	
	高規格救急自動車	ニッサン	R02 年	R03. 1. 15	4 年 2 ヶ月	
	非常用高規格救急自動車	トヨタ	R06 年	R06. 2. 22	1 年 1 ヶ月	
	連絡車	トヨタ	H31 年	H31. 2. 19	6 年 1 ヶ月	

所 属	名 称	車 名	年 式	登 録 日	使 用 年 数	備 考
西 消 防 署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	H27 年	H27. 3. 6	10 年 0 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	いすゞ	R04 年	R04. 2. 1	3 年 2 ヶ月	
	救助工作車	日野	R06 年	R06. 12. 16	0 年 3 ヶ月	小型移動式クレーン、ウインチ
	屈折はしご付消防自動車	日野	H23 年	H23. 3. 10	14 年 0 ヶ月	屈折式 25m、伸縮水路管
	資機材搬送車	いすゞ	R05 年	R05. 7. 14	1 年 8 ヶ月	
	高規格救急自動車	トヨタ	R07 年	R07. 2. 5	0 年 1 ヶ月	
	指揮車	トヨタ	R06 年	R06. 1. 12	1 年 2 ヶ月	
	指令車	ニッサン	R05 年	R05. 11. 14	1 年 4 ヶ月	
大 谷 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	H30 年	H30. 3. 27	7 年 0 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H24 年	H24. 6. 11	12 年 9 ヶ月	水槽 600ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	H28 年	H28. 12. 20	8 年 3 ヶ月	
	高規格救急自動車	トヨタ	R02 年	R02. 2. 4	5 年 1 ヶ月	
	非常用消防ポンプ自動車	日野	R05 年	R05. 3. 15	2 年 0 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	連絡車	ニッサン	R06 年	R06. 12. 25	0 年 3 ヶ月	
平 方 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	R03 年	R03. 1. 20	4 年 2 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	資機材搬送車	日野	H28 年	H28. 12. 21	8 年 3 ヶ月	西消防署から移管
	高規格救急自動車	トヨタ	R06 年	R06. 2. 22	1 年 1 ヶ月	
	連絡車	三菱	R04 年	R05. 2. 24	2 年 1 ヶ月	電気自動車

令和 6 年度更新車両



西消防署 救助工作車Ⅱ型

消 防 用 資 機 材 保 有 状 況

分 類	所 属 別 資 器 材	東 消 防 署	高 度 救 助 隊	原 市 分 署	上 平 分 署	伊 奈 分 署	西 消 防 署	特 別 救 助 隊	大 谷 分 署	平 方 分 署	合 計
一 般 救 助 用 器 具	かぎ付きはしご	4	2	1	1	2	4	2	1	1	14
	三連はしご	4	1	2	2	3	4	1	2	1	18
	金属製折りたたみはしご又はワイヤーはしご	2	2				2	2			4
	空気式救助マット	1	1				1	1			2
	救命索発射銃	1	1				1	1			2
	サーバイバースリング又は救助用縛帯	10	6	3	2	1	9	6	2	1	28
	平担架	1		1			1	1			3
重 量 物 排 除 用 器 具	油圧ジャッキ	1	1				1	1			2
	油圧スプレッダー	1	1				1	1			2
	可搬ウインチ	7	2	1	1	2	4	2	1		16
	マンホール救助器具	1	1				1	1			2
	マット型空気ジャッキ	1	1				1	1			2
	大型油圧スプレッダー	1	1				1	1			2
	救助用支柱器具	1	1				1	1			2
切 断 用 器 具	油圧切断機	1	1				1	1			2
	エンジンカッター	5	2	1	1	2	3	2	2	1	15
	ガス溶断機	1	1				1	1			2
	チェーンソー	5	2	2	1	3	4	1	3	2	20
	鉄線カッター	13	7	4	3	3	6	4	2	2	33
	空気鋸	1	1				1	1			2
	大型油圧切断機	1	1				1	1			2
破 壊 用 器 具	万能斧	9	4	4	3	7	7	4	3	2	35
	ハンマー	2	1	1		3	6	1	1	1	14
	携帯コンクリート用破壊器具	2	1		1	1	1	1	1	1	7
	削岩機	1	1				1	1			2
	ハンマードリル	1	1			1	1	1			3
測 定 用 器 具	複合型ガス測定器	5	2	1	1	1	2	1	1	1	12
	有毒ガス検知管	2	1	1	1	1	2	1	1	1	9
	放射線測定器	4	4			4	3	3	1		12
	化学剤検知器	1	1								1
山岳	バスケット型担架	4	4	1	1	1	4	2	1	1	13
検索	簡易画像探索機						1	1			1

分 類	所 属 別 資 器 材	東 消 防 署	高 度 救 助 隊	原 市 分 署	上 平 分 署	伊 奈 分 署	西 消 防 署	特 別 救 助 隊	大 谷 分 署	平 方 分 署	合 計
呼吸 保 護 用 器 具	空気呼吸器	16	7	7	7	10	14	7	7	4	65
	酸素呼吸器	5	5				5	5			10
	簡易呼吸器	2	2				2	2			4
	防塵マスク	19	15	8	8	8	15	15	8	4	70
	送排風機	2	1				2	2			4
隊 員 保 護 用 器 具	耐電手袋	5	5				5	5			10
	耐電衣	5	5				5	5			10
	耐電ズボン	5	5				5	5			10
	耐電長靴	5	5				5	5			10
	防塵メガネ	27	9	9	9	18	23	7	14	7	107
	携帯警報機	16	7	7	7	10	14	7	7	4	65
	防毒マスク	15	15			13	10	10	3		41
	化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	38	15	3	3	3	38	15	3	3	91
	陽圧式化学防護服	7	7				6	6			13
	耐熱服	2				2				2	6
除 染	放射線防護服	4	4				2	2		3	9
	除染シャワー	2	2			1	1	1			4
水 難 救 助 用 器 具	除染剤散布器	2	2				2	2		2	6
	救命胴衣	20	20	9	5	8	28	28	4	19	93
	救命浮環	5	5	2	1	3	5	5	1	2	19
	浮標	1	1				2	2		3	6
	救命ボート						1	1		2	3
高 度 救 助 器 具	船外機						1	1		3	4
	画像探索機	1	1								1
	地中音響探知機	1	1								1
	熱画像直視装置	2	1			1	2	1		1	6
	夜間用暗視装置	1	1								1
	地震警報器	1	1								1
そ の 他 の 救 助 用 器 具	電磁波探査装置	1	1								1
	投光器	6	3	2	2	7	5	3	2	1	25
	携帯投光器	9	5	3	2	2	4	3	2	1	23
	携帯拡声器	11	6	4	3	6	5	2	2	3	34
	携帯無線機	12	3	4	4	7	10	2	5	3	45
	応急処置セット	3	1	2	2	2	3	1	2	1	15
	車両用移動器具	1	1				1	1			2
	緩降機	2	2				2	2			4
そ の 他 の 救 助 用 器 具	発電機	12	5	3	2	7	12	4	3	2	41

緊急消防援助隊

緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災を教訓に、全国の消防機関による応援を速やかに実施するため、平成7年度に創設され、国内で大規模災害が発生した際には、消防庁長官の要請等により直ちに応援に出動します。

当消防本部の登録状況は、消火小隊5隊、救助小隊1隊、救急小隊2隊、特殊装備小隊1隊、後方支援小隊1隊、計10隊37人を緊急消防援助隊として登録しています。

平成31年度には埼玉県土砂・風水害機動支援部隊が新たに編成され、救助小隊と特殊装備小隊が部隊編成されました。



特殊装備小隊
東消防署 重機／搬送車

○ 緊急消防援助隊登録小隊

小 隊	所 属	車 両
消火小隊	東消防署	ポンプ車
	東消防署 原市分署	ポンプ車
	東消防署 伊奈分署	タンク車
	西消防署 大谷分署	タンク車
	西消防署	ポンプ車
救助小隊	東消防署	救助工作車
救急小隊	東消防署 伊奈分署	救急車
救急小隊	西消防署 大谷分署	救急車
特殊装備小隊	東消防署	重機／搬送車
後方支援小隊	西消防署	資機材搬送車



消火小隊
西消防署大谷分署タンク車

○ 緊急消防援助隊活動実績

- 1 平成16年7月新潟・福島豪雨災害
- 2 平成16年新潟県中越地震
- 3 平成23年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）
- 4 令和7年岩手県大船度林野火災

令和7年2月26日に岩手県大船渡市で発生した山林火災では、消防庁長官から出動の求めがあり、緊急消防援助隊埼玉県大隊として、上尾市消防本部は第一次派遣隊消火隊1隊4名及び第二次派遣隊消火隊1隊4名として、計2隊8名が出動し消火活動を行いました。

大規模災害対策資機材整備事業

分 類	資 機 材	所 属 別	東 消 防 署 (原市・上平・伊奈分署を 含む)	西 消 防 署 (大谷・平方分署を含む)	合 計
救護所設営資機材	インバーター発電機(2kw～2.9kw)		7	4	11
	インバーター発電機(3kw～4.0kw)		1	1	2
	大型エアーテント		3	4	7
	折り畳み式テント		1	1	2
	ポータブルトイレ		1	1	2
	バルーン照明		2	1	3
	可搬クーラー		2	2	4
	大型扇風機		4	3	7
	ジェットヒーター		1	1	2
	石油ストーブ		5	4	9
	救護ベット		33	28	61
	救護毛布		59	48	107
	多機能型感染患者搬送袋		18	30	48
活動資機材	可搬式消防ポンプ		4	3	7
	仮設貯水槽		6	3	9
	リアカー(折畳式)		4	2	6
	チェーンソー		4	3	7
	のこぎり		26	14	40
	鉋(なた)		1	1	2
	つるはし		7	6	13
	ハンマー(大)		6	6	12
	かけや		21	9	30
	スコップ		97	49	146
	バール(大)		31	12	43
	万能斧		10	3	13



大型エアーテント



可搬式消防ポンプ

消防力の整備指針

		基準台数 (台)	基準台数 に対する 人員の基 準数(人)	現有台数 (非常用 を除く) (台)	現有台数に 対する人員 の基準数 (人)	現有人員数 (人)	比率 (%) (現有人員数合計 ② /基準人員数合計① ×100)
指揮 隊員	指揮車	2	3 4 3	2	3 4 3	2 6 4	
消防 隊員	消防ポンプ 自動車	1 3		1 3			
	化学消防車	1		2			
	特殊車等	1 1		1 1			
救急 隊員	救急自動車	9		9			
救助 隊員	救助工作車	2		2			
	はしご自動車	2		2			
小 計		4 0	3 4 3	4 1	3 4 3	2 6 4	
通信員			1 4		1 4	1 4	
予防要員			2 8		2 8	1 3	
庶務の処理等の人員			3 7		3 7	3 7	
小 計			7 9		7 9	6 4	
合 計		4 0	4 2 2	4 1	① 4 2 2	② 3 2 8	7 7 . 7

年齢及び階級吏員数

階級 年齢	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計（人）
18歳								3	3
19歳								7	7
20歳								9(1)	9(1)
21歳								8(1)	8(1)
22歳								12(2)	12(2)
23歳								12(1)	12(1)
24歳								10	10
25歳								6	6
26歳								11(2)	11(2)
27歳							3	10(3)	13(3)
28歳						9(1)		3(1)	12(2)
29歳						8	1	1	10
30歳						6			6
31歳						7			7
32歳						5			5
33歳						11			11
34歳						5			5
35歳						5			5
36歳						9			9
37歳					4	1			5
38歳					5				5
39歳					4				4
40歳					7				7
41歳					8				8
42歳					13				13
43歳					4	1			5
44歳				5	3				8
45歳				4	2				6
46歳				6	1				7
47歳				6					6
48歳				6					6
49歳				7					7
50歳				10	1				11
51歳			1	8					9
52歳				8					8
53歳			1	5					6
54歳			3	5					8
55歳			4	5					9
56歳		1	1	3					5
57歳			2	2					4
58歳			2	2					4
59歳	1	2	7	1					11
60歳				5(1)					5(1)
人 数	1	3	21	88(1)	52	67(1)	4	92(11)	328(13)
平 均	59.0	58.0	56.4	47.6	41.1	32.1	27.5	23.2	37.0
合 計	328(13)名								
平 均	平均年齢 37.0歳								

※（）内は女性職員数

教育・訓練実施状況（過去５年間）

消防大学校

課程 \ 年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
幹部科	1		1		1
救助科				1	
火災調査科					
違反是正特別講習会					
査察業務マネジメントコース	1			1	
危機管理・国民保護コース					
消防団活性化推進コース			1		
高度救助・特別高度救助コース					1
合 計	2	0	2	2	2

県消防学校

課程 \ 年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
初任教育	8	4	8	1 3	1 6
救急科	5	9	9	1 1	1 0
救助科	2	2	1	2	3
警防科	2	2	2	2	2
警防活動教育		2	2	2	2
予防査察科	2		2		2
火災調査科		2		3	
特殊災害科	2		2		1
実火災訓練指導者教育					
実火災訓練教育	2	2	2	3	3
初級幹部科	1	1	1	2	1
実科指導員教育					
合 計	2 4	2 4	2 9	3 8	4 0

救急救命士

課程 \ 年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
救急救命士	2	1	1	1	2
指導救命士	1	1	1	1	1

消 防 水 利

消防水利には消火栓、防火水槽、プールなどの人工水利と、河川、池、海などの自然水利に区別できますが、当市ではその大部分を人工水利で占めています。

消火栓は連続的に給水され簡便に使用できる利点がありますが、配管口径による給水量の制約、断・減水時の取水不能、さらに地震時には配管の破損が懸念されるなどの弱点も併せ持っています。こうした消火栓の持つ弱点をカバーするためにも、防火水槽などを地域の実情に応じて計画的に整備する必要があることから、積極的に消防水利の整備に努めるとともに、屋内・屋外に設けられるプールについても採水口の設置を要請するなど消防水利の確保に努めています。

市町・地区別消防水利（令和 7 年 4 月 1 日現在）

市町・地区 施 設			上尾市						伊奈町	合計	
			上尾	平方	原市	大石	上平	大谷			計
総 計			1,014	251	533	873	564	556	3,791	838	4,629
消 火 栓			539	173	318	555	370	354	2,309	538	2,847
防 火 水 槽			467	74	209	313	190	195	1,448	294	1,742
内 訳	公 設	20m ³ 級	54	24	37	61	46	44	266	88	354
		40m ³ 級	27	9	24	38	18	16	132	23	155
		60m ³ 級	3	0	1	0	0	1	5	0	5
		80m ³ 級	0	1	0	0	0	0	1	0	1
		100m ³ 級	5	1	0	4	2	2	14	6	20
		計	89	35	62	103	66	63	418	117	535
		私 設	20m ³ 級	236	18	111	151	81	82	679	83
	40m ³ 級		111	19	30	54	39	31	284	63	347
	60m ³ 級		20	2	6	2	2	2	34	21	55
	80m ³ 級		6	0	0	1	2	2	11	4	15
	100m ³ 級		5	0	0	2	0	15	22	6	28
	計		378	39	147	210	124	132	1,030	177	1,207
プ ー ル			8	4	6	5	4	7	34	6	40

消 防 音 楽 隊

消防音楽隊は、平成13年6月1日の発足以来、消防関係行事をはじめ市・町主催の各種行事に参加し、広く住民に接することで消防に対する理解を深めていただくとともに、防火・防災思想の普及啓発に努めています。

スローガン 「広げよう！市民と消防で奏でる火災予防のハーモニー」



令和7年7月15日
上尾伊奈防火安全協会創立70周年記念式典

1 組織編成（令和7年4月1日現在）

隊 長 1人

副 隊 長 2人

隊 員 19人

計 22人

2 楽器編成

・フルート 1

・テナーサックス 2

・フレンチホルン 2

・チューバ 2

・クラリネット 2

・バリトンサックス 1

・トロンボーン 3

・パーカッション 3

・アルトサックス 3

・トランペット 3

・ユーホニウム 1

3 令和6年度の活動状況

・合奏練習 40回

・公演出場 4回

防災体験コーナー

消防本部では、市民の方々に防災知識を身につけていただくため、防災体験コーナーを西消防署複合施設内に設置しています。この施設では、起震装置による地震体験・防災DVDの視聴や防災用品の展示などを行っています。

所在地：上尾市西消防署複合施設内（上尾市中分一丁目232番地）

開館時間：【平日】

午前 9時00分～午前12時00分・午後1時00分～午後4時30分

【土日祝日】

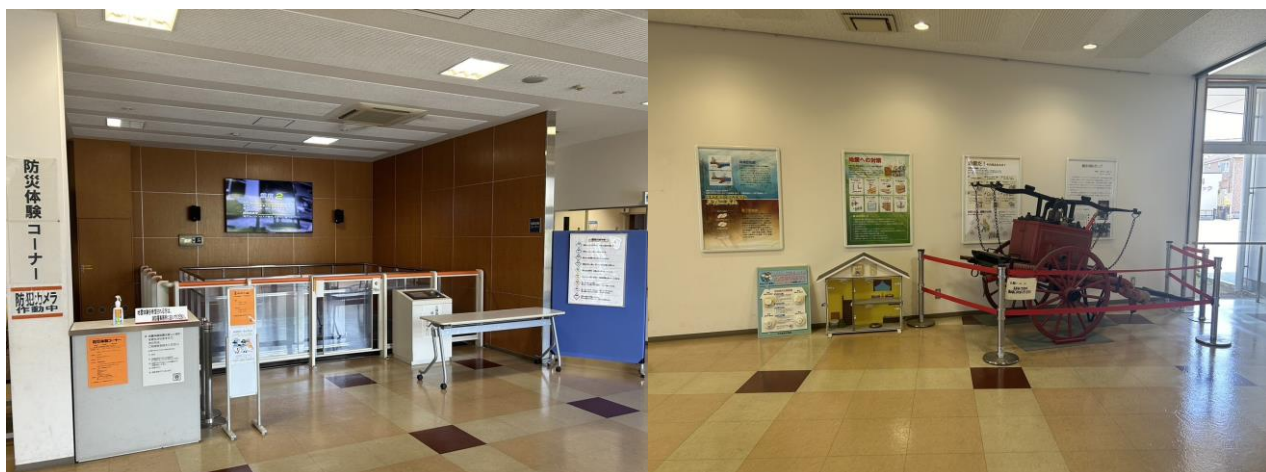
午前10時00分～午前12時00分・午後1時00分～午後4時30分
（地震体験コーナーの受付は午後4時15分まで）

※災害により職員が不在の時は使用できません。

休館日：年末年始（12/29～1/3）

利用料：無料

問合せ先：048-725-2624



地震体験コーナーでは、震度7までの体験や過去の地震体験（6種類）も出来ます。

住宅用火災警報器の設置指導等も行っています。

令和6年度の利用者数

単位：人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
98	100	81	199	158	177	27	241	51	31	19	28	1210

